

別 紙

第62回 静岡県公衆衛生研究会 優秀演題ホームページ掲載要旨

分 科 会 名	第 2 分科会	演題番号	211
題 名	浜松市における依存症対策事業～家族勉強会の展開と展望～		
所 属	浜松市精神保健福祉センター		
氏 名	○長島麻莉 池田千穂 松尾詩子 志倉祥 河合龍紀 二宮貴至		
要 旨 (簡 潔 に)	<p>浜松市では、依存症対策事業として「当事者や家族の個別相談」「依存症の当事者グループ (HAMARPP・HAT-G)」「依存症講演会」など、当事者や家族などの支援を行ってきた。</p> <p>その中でも、平成24年度以降、依存の問題をもつ家族からの相談が増加傾向にあり、家族に対する適切な助言、支援を行うことが求められてきた。そのため、当センターでは平成25年度から依存症をもつ家族を対象にした「依存の問題を抱える家族のための勉強会」を開催している。</p> <p>プログラムの中では、前半は講義、後半はわかちあいの時間としている。家族勉強会の中では、聴講のみではなく、他の家族と交流するわかちあいの時間を作ることによって、講義の振り返りや他の家族との気持ちの共有も大切にしている所である。</p> <p>今回は、ここ近年の参加者の傾向やアンケートの結果等を踏まえながら、家族勉強会の現状の課題と今後の展開や展望について報告する。</p>		